

岡山県高校生英語エッセイ・レターコンテスト規定

岡山県高等学校教育研究会英語部会

1 目的 県内高校生に英語への関心を持たせ、同時に英語ライティング力の向上をはかる。

2 募集規定

- ・行事企画委員会が募集要項の案を作成し、理事会でこれを決定する。
- ・毎年6月の春季大会でその年の募集要項を各高等学校に配布する。
- ・各高等学校の支部提出原稿は各部門2編までとする。
- ・支部への原稿はデータでの提出とする。
- ・原稿の支部提出締め切りは9月上旬とする。
- ・提出した原稿は返却しない。
- ・文献等の内容を記載する場合は、引用箇所を明示すること。盗用(他人の書いた文章やインターネット等における説明を機械翻訳したものも含む)が判明した場合は失格とする。
- ・生徒の作品にあまり手を加えず、原作に近いものとする。

3 審査 ①支部審査

- ・支部長が支部審査員(3~4名)を指名する。
- ・審査は、ア. 英語力(5点)、イ. 内容(5点)の計10点で得点化し、1つの原稿について2人が審査にあたる。したがって20点満点で得点化し、上位2編(岡山支部は3編)までを県審査に送る。 *各校は9月2日(月)までに支部長に提出するものとする。
- ・審査は9月末日までに終えるものとする。
- ・支部審査を経た原稿は Google ドライブ上の「¥¥■英語部会共有フォルダー¥012 行事企画委員会¥エッセイ・レター提出用」フォルダ内の各支部のフォルダーに Word ファイルで提出するものとする。各ファイル名は「エッセイ(レター)__高校名__生徒氏名」とする。

②県審査

- ・審査員は次の6名とする。
指導主事, 部会長, 行事企画委員長, 行事企画委員, 支部長(ローテーションによる), ALT
- ・審査は支部審査と同様、ア. 英語力(5点)、イ. 内容(5点)の10点とし、1つの原稿について全員が審査にあたる。60点満点で得点化する。
- ・審査は10月中に終えるものとする。
- ・原稿は事務局が保管する。

4 賞及び賞品

- ・県審査により、最優秀(1編)、優秀(数編)、入選(数編)を決定。
- ・賞状、賞品、入賞者、作品発表は事務局と行事企画委員会が担当する。
- ・表彰はその年の秋季大会で行うものとする。(R6は秋季大会がないため、メールで発表)
(支部審査通過作品には賞状を授与する。)